ウオダス　漁海況速報　No.1511

発行日　平成18年10月2日　　http://www.applenet.jp/~aosui/

発　行　青森県水産総合研究センター　TEL 0173-72-2171　FAX 0173-72-2778

住　所　〒038-2761　青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸384-37

10月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
1	(2)	3	4	5	(6)	7
8	9	10	(11)	12	13	14
15	(16)	17	18	19	20	21
22	(23)	24	25	(26)	27	28
29	30	31				

●太平洋スルメイカ長期漁況予報（2006年10～12月）

津軽海峡～北海道南部海域の来遊量は２００５年を大きく下回る

小　泊　（9月21～25日　訂正分）

ウスメバル	一本釣	96隻	2,086kg

（9月26～30日）

スルメイカ	一本釣	88隻	38,850kg
ウスメバル	一本釣	57隻	851kg
クロマグロ	延縄	27隻	816kg

下　前　（9月26～30日）

（取りまとめ中）

鰺ヶ沢　（9月26～30日）

スルメイカ	一本釣	2隻	1,140kg
(1,630kg)	底曳網	1隻	490kg
船凍スルメイカ	一本釣	1隻	155kg
タイ	一本釣	2隻	68kg
(93 kg)	底曳網	1隻	25kg
クロマグロ(丸)	延縄	4隻	368kg
(394 kg)	一本釣	3隻	26kg
メジマグロ	一本釣	3隻	44kg
ワラサ	延縄	1隻	14kg
イナダ	一本釣	1隻	10kg
ヤリイカ	底曳網	2隻	192kg
サケ	定置網	2隻	129kg

大戸瀬　（9月26～30日）

スルメイカ	一本釣	4隻	2,190kg
タイ	定置網	12隻	8kg
(86 kg)	一本釣	4隻	78kg
ブリ	定置網	20隻	58kg
(1,549kg)	一本釣	6隻	1,491kg
クロマグロ	延縄	5隻	878kg
(896 kg)	定置網	2隻	10kg
	一本釣	1隻	9kg
サケ	定置網	37隻	770kg
サクラマス	定置網	1隻	2kg

三　厩　（9月26～30日）

スルメイカ	一本釣	16隻	9,311kg
クロマグロ	一本釣	50隻	3,018kg
アブラツノザメ	延縄	1隻	223kg

平　舘　（9月21～25日）

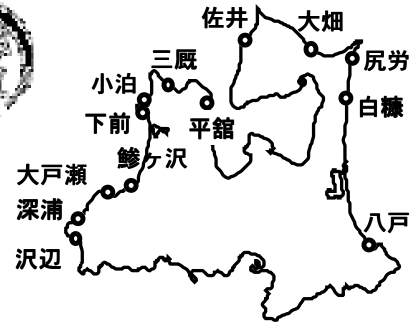
定置網　33隻

マイワシ	267kg
アジ	163kg
サバ	172kg
イナダ	93kg
タイ	135kg
スルメイカ	86kg
ヤリイカ	440kg

（9月26～30日）

定置網　44隻

マイワシ	77kg
アジ	119kg
サバ	158kg
イナダ	97kg
タイ	151kg
スルメイカ	715kg
ヤリイカ	433kg



深　浦　（9月26～30日）

スルメイカ	一本釣	7隻	5,380kg

沢　辺　（9月26～30日）

クロマグロ	延縄	1隻	45kg
メジマグロ	延縄	1隻	13kg

佐　井　（9月16日～30日）

（取りまとめ中）

大　畑　（9月26～30日）

スルメイカ	一本釣	70隻	14,370kg
クロマグロ	延縄	2隻	449kg
タイ	定置網	8隻	21kg
(22 kg)	篭	2隻	2kg
ブリ	定置網	15隻	1,940kg
(1,965kg)	一本釣	3隻	26kg
サケ	定置網	15隻	2,848kg
ヤリイカ	定置網	9隻	25kg
ウスメバル	一本釣	4隻	59kg
サバ	定置網	1隻	0.4kg

尻　労　（9月26～30日）

ブリ	定置網	1隻	58kg
ワラサ	定置網	1隻	13kg
イナダ	定置網	4隻	5,540kg
サケ	定置網	8隻	2,012kg

白　糠　（9月26～30日）

（取りまとめ中）

八　戸　（9月26～30日）

スルメイカ	一本釣	103隻	20,369kg
サバ	まき網	34隻	4,005,778kg
サケ他	定置網	18隻	59,373kg

主要魚種の動き

○スルメイカ　（一本釣・9月26～30日）

（日本海）	今回	前回比	漁期累計（5月～）	昨年同期比
小泊	38,850kg	114%	1,329,641kg	192%
鰺ヶ沢	1,140kg	-	178,965kg	238%
深浦	5,380kg	-	327,885kg	198%
（津軽海峡）				
三厩	9,311kg	537%	169,951kg	95%
大畑	14,370kg	39%	699,835kg	59%
（太平洋）				
八戸	20,369kg	66%	811,836kg	32%

○サバ　（まき網・9月26～30日）

（太平洋）	今回	前回比	漁期累計（7月～）	昨年同期比
八戸	4,005,778kg	80%	30,771,715kg	251%

○ブリ　（全漁法・9月26～30日）

（日本海）	今回	前回比	漁期累計（5月～）	昨年同期比
鰺ヶ沢	24kg	26%	1,632kg	43%
大戸瀬	1,549kg	168%	15,955kg	58%
（陸奥湾）				
平舘	97kg	105%	499kg	7%
（太平洋）				
尻労	5,611kg	95%	90,119kg	29%

○クロマグロ　（全漁法・9月26～30日）

（日本海）	今回	前回比	漁期累計（5月～）	昨年同期比
小泊	816kg	49%	76,513kg	162%
鰺ヶ沢	438kg	21%	20,863kg	228%
沢辺	58kg	88%	1,624kg	52%
（津軽海峡）				
三厩	3,018kg	46%	46,514kg	127%

◎大型クラゲ情報

●青森県内では、津軽海峡及び太平洋側で出現が確認されました。

・9月27日、太平洋側の定置網1ケ統に1個体(傘径30㎝)が入網。

・9月26日、津軽海峡の底建網1ケ統に1個体(傘径40㎝)が入網。

●9月30日までの情報では、石川県まで大量入網が確認されています。

・9月24～28日、石川県の定置網に1カ統あたり20～5,000個体(傘径30～100㎝)が入網。（資料：（社）漁業情報サービスセンタ　http://www.jafic.or.jp/kurage）

沿岸各地の水温　（9月26～30日）

日本海　21　℃台　　津軽海峡　19 ～ 22　℃台
陸奥湾　20 ～ 21　℃台　　太平洋　18 ～ 20　℃台

今回は関根浜を除くすべての地点で降温しており、平均前回差は-0.5度となりました。

昨年と比べると、日本海側で+0.0度、津軽海峡側で-0.8度、陸奥湾内で-1.2度、太平洋側で-0.1度となっており、平均昨年差は-0.6度です。

平年と比べると、各地とも平年並となり、平均平年差は-0.1度となりました。

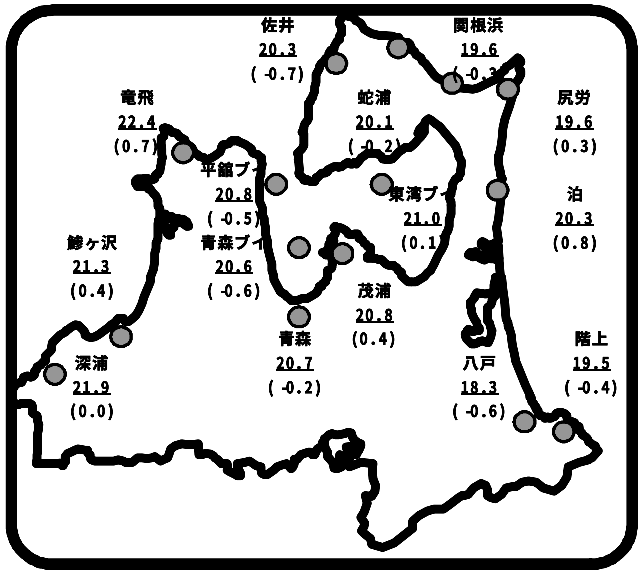


図　定地水温（9月26～30日）
平均値（平年差）　ブイ１ｍ

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	21.9	+0.0	+0.1	-0.5
鯵ヶ沢	21.3	+0.4	-0.0	-0.4
竜飛	22.4	+0.7	+0.0	-1.4
佐井	20.3	-0.7	-1.3	-0.7
青森	20.7	-0.2	-1.8	-0.6
蛇浦	20.1	-0.2	-1.0	-0.6
関根浜	19.6	-0.3	-1.1	+0.1
尻労	19.6	+0.3	+0.2	-0.3
泊	20.3	+0.8	+0.0	-0.2
八戸	18.3	-0.6	+0.2	-0.9
階上	19.5	-0.4	-0.6	-0.6
茂浦	20.8	+0.4	-0.7	-0.5
平舘ブイ	20.8	-0.5	-1.1	-0.2
青森ブイ	20.6	-0.6	-1.5	-0.6
東湾ブイ	21.0	+0.1	-1.1	-0.5
平均	20.5	-0.1	-0.6	-0.5

太平洋の海況　（9月28日～10月1日）

概況；沿岸水温は19℃台

○**太平洋沿岸域の表面水温**　19℃台で前回よりもわずかに降温しています。昨年同期と比較すると1度ほど低い水温となっています。

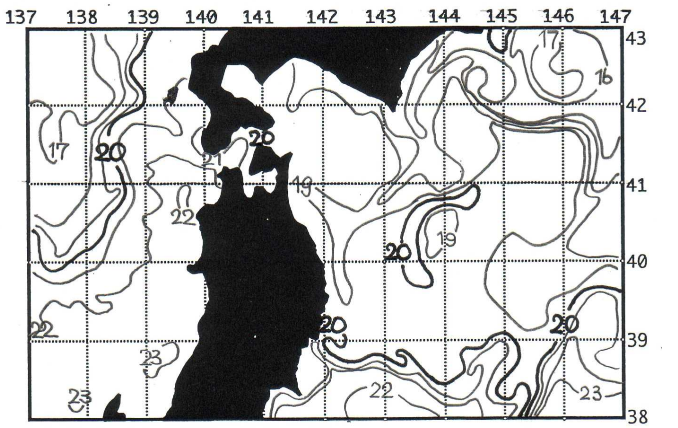
○**津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し**　19℃等温線でみると東経143度付近までで、張り出しは前回と変わっていません。

○**親潮系冷水の南下**　19 ℃等温線でみると北緯39度30分付近までで、張り出しは前回とほぼ同じです。

日本海の海況　（9月28日～10月1日）

概況；沿岸水温は21～22℃台

○**日本海沿岸域の表面水温**　21～22℃台で、前回とあまり変わっていません。昨年同期と比較するとほぼ同じ水温です。



資料：（社）漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況情報　第52号　10月2日

◎試験船情報

●試験船**東奥丸**は10月2～3日の予定で、津軽海峡西口で流量調査を行っています。

●試験船**青鵬丸**は今週、日本海で計量魚探調査を行う予定です。

◎平成18年度第2回太平洋スルメイカ長期漁況予報（2006年10～12月）

（独）水産総合研究センター北海道区水産研究所は9月27日、関係機関の情報をとりまとめ標記の予報を発表しました。

対象魚種：スルメイカ　対象漁業：いか釣り、底びき網、定置網、まき網

対象魚群：冬季発生群（2006年級群）、魚体の大きさは外套背長で表示。

1．常磐～三陸海域（いか釣り、底びき網、定置網）

来遊量：2005年を下回る（中でも、津軽海峡以北の来遊群と特に関係が深い三陸北部海域については、前年を大きく下回る水準になると予測される）。　漁期・漁場：期間を通じて漁場が形成される。　魚体：2005年よりやや大型。11月では23～26cmが主体

2．津軽海峡～北海道南部海域（いか釣り、定置網）

来遊量：2005年を大きく下回る。

漁期・漁場：期間を通じて漁場が形成される。

魚体：2005年よりやや大型。11月では20～26cmが主体。

3．北海道東部～根室海峡周辺海域（いか釣り、定置網）

来遊量：2005年を大きく下回る。

漁期・漁場：北海道東部海域では10月まで。根室海峡周辺海域では11月が中心。

魚体：2005年よりやや大型。11月では20～25cmが主体。

◎大型クラゲの今後の情報に注意してください

●本県に達する大型クラゲの大量来遊は1958年に初の記録があります。このときは津軽海峡を抜けて千葉県まで南下しています。95年にも大量発生していますが、主群は石川県付近まででおさまったようです。2000年には11月から12月を中心に本県沿岸すべてで大量来遊がみられ、定置網への入網がみられました。2002年には9月から11月を中心に来遊がみられ、日本海のトロールや大畑、尻労の定置網に多数の入網がみられています。2003年にも9月ごろから日本海でみられ、津軽海峡、太平洋側でも10月ごろから大量に来遊し、漁具の被害や漁労作業の障害がでています。昨年（2005年）は9月5日に深浦沿岸で初確認後すぐに各地で大量来遊がみられ、史上最高の来遊といわれました。●本年も大型クラゲの来遊がみられていますが、昨年より半月程度遅く、今のところ漁業被害は報告されていません。いずれにしても2000年以降頻繁に大型クラゲの大量来遊がみられていることから、今後の情報に注目してください。

◎大戸瀬沖の平均水温（ブイのデータ：℃）

期間	1m層水温	10m層水温	20m層水温
9月26～30日	22.13	21.96	22.03
前回差	-0.71	-0.68	-0.74